

地域	福井県越前市	認定日	平成18年12月27日	5 - 18 - 057
事業分類	製造(その他の製造業)	テーマ分類	衣食住(住)	

事業名: 高機能、多目的の新畳商品群の開発と事業化

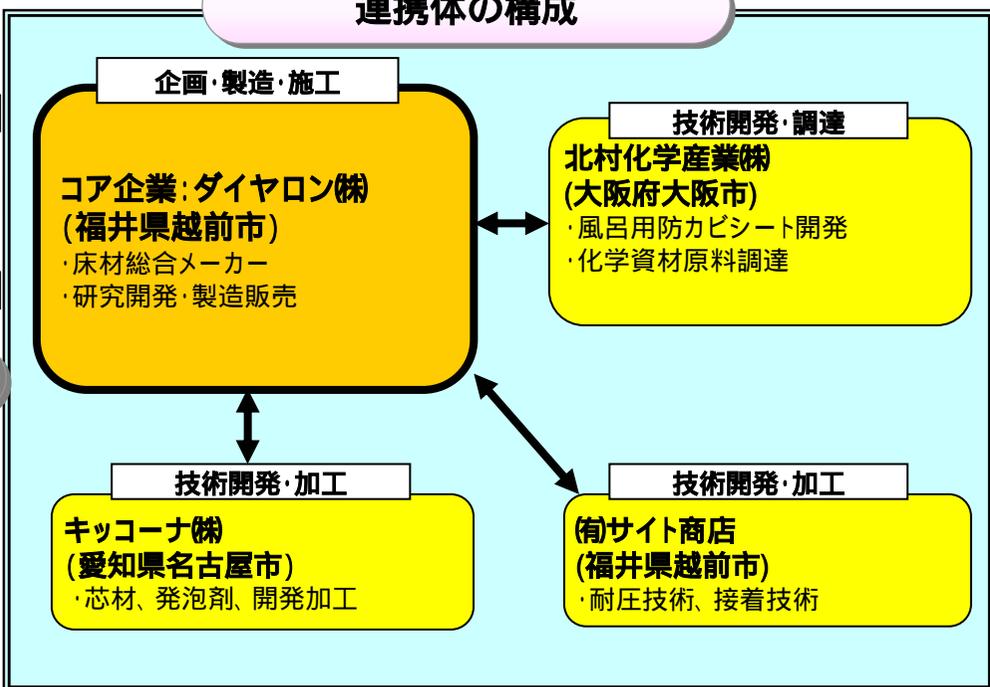
事業概要(新規性、市場性等)

- ・コア企業であるダイヤロンでは、PP複合新素材畳表を使用し、PSフォーム材を基材とした脱ワラ畳表によって構成された「ダイヤロン畳」を開発し、既に市場から評価されている。
- ・本連携企業で開発する「高機能・多目的の新畳商品群」は、耐水畳(浴室の洗い場などの床に直接使用できる)、透水畳(浴室の水槽内部に敷設して使用できる)、耐圧畳(ロビーなどの硬いものや重いものが通過する場所に使用できる)、ターテック(フローリングに代わり素足で快適に過ごせる)という4種類の商品で構成される。
- ・旅館、保育園、老人ホームを中心に、商品群の特徴を生かした販売活動を展開していく計画である。

事業推進体制

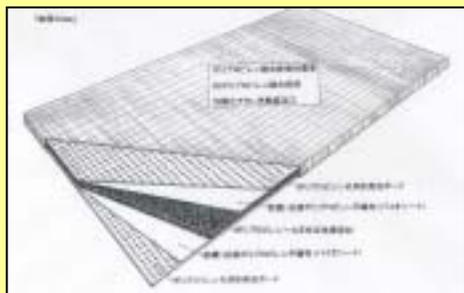


連携体の構成

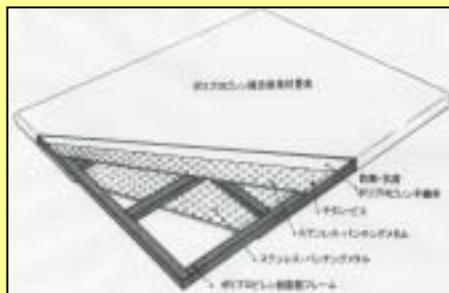


支援予定メニュー

- 補助金
- 低利融資
- 信用保証の特例
- 設備投資減税
- 中小企業育成会社による支援
- 特許料減免



耐水畳



透水畳

連携のきっかけ、特徴

- ・ダイヤロン(株)は、耐水畳、耐圧畳などに対するニーズが確認できた時点で、開発に取り掛かったが、耐水性などについて関連情報、知識等が十分に無かったことから、広い情報、素材調達、専門技術、研究開発スタッフを持つ企業とのあいだで連携体を組織した。この中心になったのは、北村化学産業(株)の情報力であった。
- ・一方、耐圧畳は新規ボード開発が大きなテーマであり、この分野に専門の技術を持つのが、総合芯材メーカー、キッコーナ(株)である。既存の製品が有していたフロン・添加物などが含まれているなどの課題に対して、ダイヤロン(株)とキッコーナ(株)が共同開発したのが、ノンフロン、低ホルムアルデヒド製品である。
- ・品質面、調達面、シート加工面、資材接着技術面などについて各々の専門企業に参加してもらうことで、ニーズに応えられる畳が開発された。ニーズはダイヤロン(株)が確認、製品化については各々連携企業が専門性を発揮する。その結果、本事業では多様な製品群を完成させることができた。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	ダイヤロン株式会社 代表取締役社長 藤井 忠	
所在地	福井県越前市矢放町第13号8番地の6	
創業	平成 8 年 7 月	
資本金・従業員数	8,180万円	18 名
業種	和の床材総合製造業	
T E L	0778-23-5466	
F A X	0778-23-5964	
ホームページ	http://www.diaron-tatami.com	
e - m a i l	diaron@giga.ocn.ne.jp	

PR等その他の情報

- ・旅館、ホテル、幼稚園、保育園、介護・老人ホームなどをターゲットとしています。
- ・旅館等における新畳商品群の採用は、和の癒し効果を生じさせ、人にやさしい商品であることから、差別化が図れ、集客力の向上に寄与することが見込まれます。
- ・原料メーカー等との連携、協力により、計画認定を受けることができました。
- ・和の床材として、内装材としての機能をプラスし、室内装飾業界との商談も進行中であり、特にタテック(タイルカーペット畳)は、タイルカーペット、籐タイル等に代わる素材として注目されています。